

# 編 修 趣 意 書

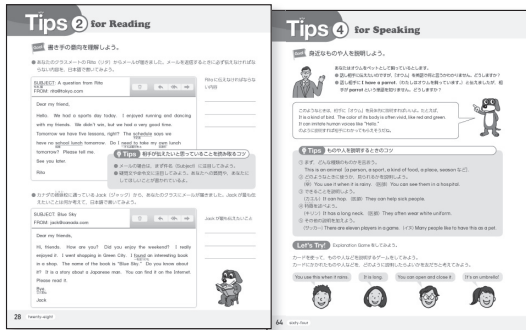
(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31 - 110	中学校	外国語科	英語	第2学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
17 教出	英語 804	ONE WORLD English Course 2		

## 1. 編修の基本方針

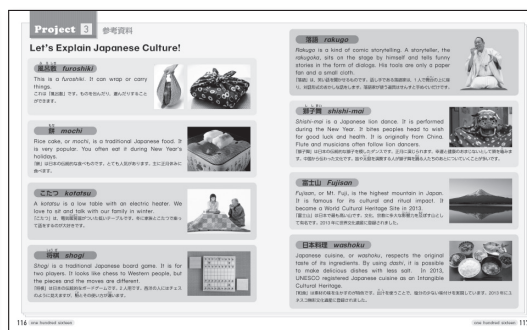
本教科書は、教育基本法に示された「教育の目標（教育基本法第二条第1～5号）」と、学習指導要領に示された目標を実際の学習活動を通して達成できるように編修しました。すなわち、言語や文化についての幅広い知識と教養を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度とコミュニケーション能力の基礎を養い、我が国と郷土を愛するとともに他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしました。

### 幅広い知識・教養



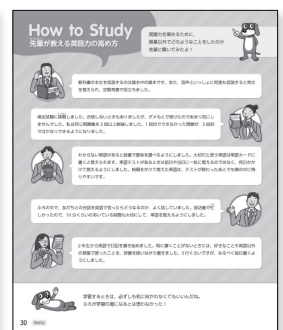
▲コミュニケーションに必要な知識

### 社会の形成への参画



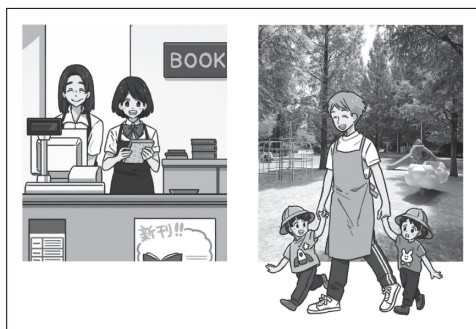
▲日本の文化を紹介・発信する活動

### 自主および自律の精神



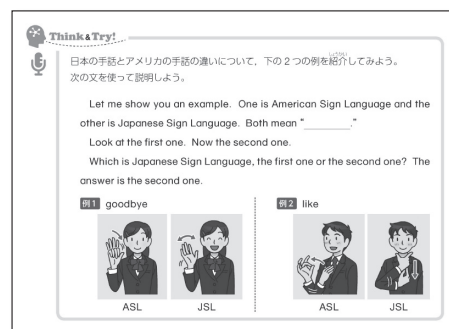
▲自学自習方法の紹介

### 勤労を重んずる態度



▲職場体験について考える題材

### 国際社会の平和と発展に寄与する態度



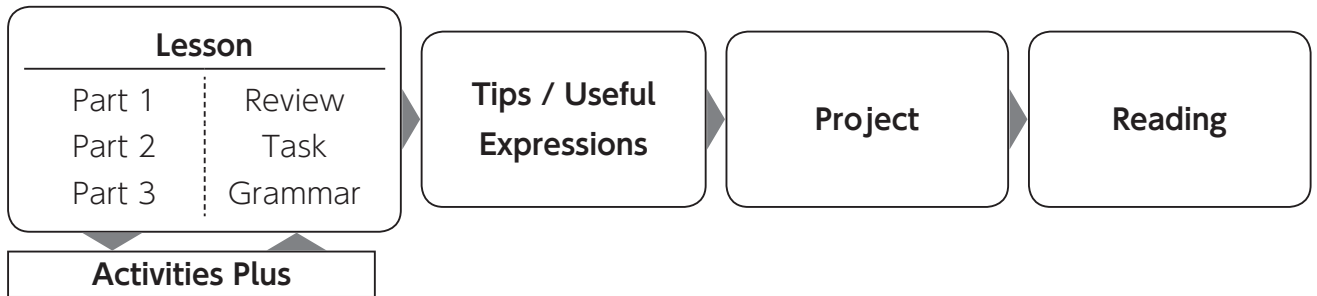
▲手話言語を通じた国際理解

教科書の具体的な構成と内容の作成、教材の選定にあたっては、以下のような方針で行いました。

## 構成・内容

1. 本課など基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それらを総合的に活用して生徒が自ら考え、表現する Project などの活動を通して、コミュニケーション能力の基礎を養うことができるような構成としました。

【教科書の基本的な構成】



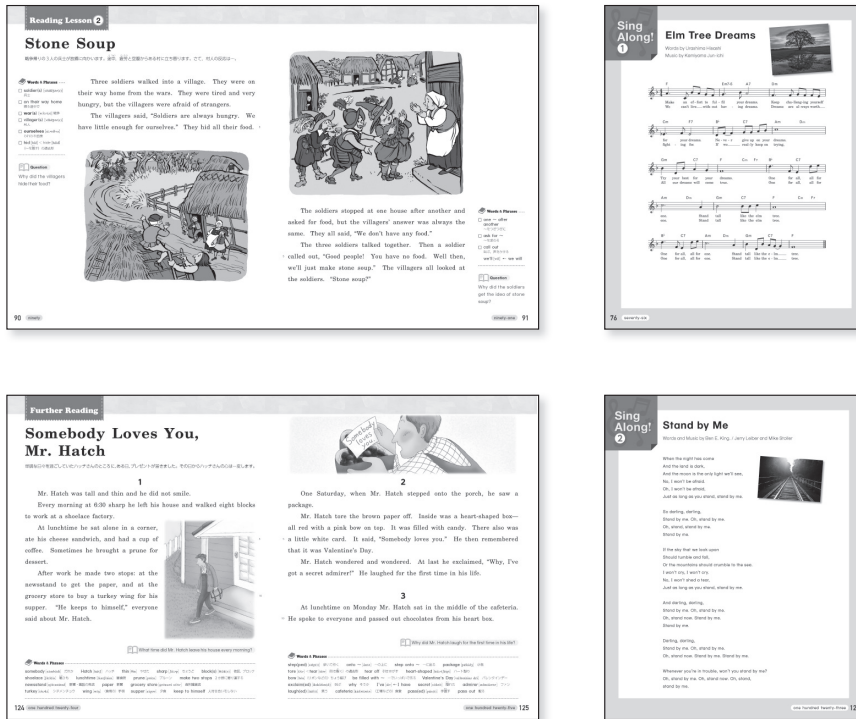
2. 英語を理解し、英語で表現できる能力を養うため、5領域について下記に留意して編修しました。  
「聞く」活動…まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取る活動を設ける。  
「読む」活動…話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり、賛否やその理由を示したりできるような活動を設ける。  
「話す（やり取り）」活動…さまざまな話題について、即興で伝え合ったり、相手からの質問に答えたりできるような活動を設ける。  
「話す（発表）」活動…さまざまな話題について、即興で話したり、まとまりのある話をしたりできるような活動を設ける。  
「書く」活動…語と語、文と文のつながりなどに注意して正しい文を書くと同時に、身近な場面における出来事や、体験したことなどについて自分の考えや気持ちなどを書くことができるような活動を行う。
3. 英語を通じてコミュニケーションを積極的に図ろうとする態度を育成するため、幅広い知識と教養を身に付け、言語や文化に対する理解が深められるようにし、コミュニケーション活動を行うことで豊かな情操と道徳心を培えることを目指しました。
4. 言語活動については、学校内における活動では、ペアあるいはグループ活動などを取り入れ、自主自律ならびに自他の敬愛、および協働の精神を養えるよう配慮しました。また、学校内の活動がきっかけとなり、主体的に社会的活動につなげられるような活動を設けました。

## 教材の選定について

1. 教材は幅広いジャンルの中から、学習指導要領に示された「教材選定の観点」に即して精選しました。
2. 幅広い知識と教養を身に付け、言語や文化に対する理解が深められるような題材を精選し、文化の多様性を認め、他国を尊重し、国際平和の発展に寄与する態度が身に付けられるようにしました。
3. 我が国と郷土を愛し、その伝統と文化に触れ、また世界に向けて発信できるような教材を掲載しました。



4. 生活を明るく豊かにする文芸作品、音楽などからも取材し、豊かな情操を培えるようにしました。



## 2. 対照表

図書の構成・内容と教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

### ・教育基本法第二条

- 〈第1号〉 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 〈第2号〉 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 〈第3号〉 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 〈第4号〉 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 〈第5号〉 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Review Lesson Ms. King's Trip with Her Friend	<ul style="list-style-type: none"> <li>・俳句の盛んな松山を取り上げ、中学1年の復習と、中学2年に向けての学びの準備をします。伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うことができるようにしました。〈第5号〉</li> </ul>	pp.4~8
Lesson 1 Service Dogs	<ul style="list-style-type: none"> <li>・盲導犬や聴導犬の社会における役割や、盲導犬に関わる人々の活動を学びます。自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第3号〉</li> </ul>	pp.9~17

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 2 Our Energy Sources	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物が停電をきっかけに、エネルギー問題に関心を持ち、再生可能エネルギーについて自分の考えを発表します。自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第4号〉</li> </ul>	pp.19～27
Lesson 3 Design in Our Life	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまなデザインの工夫が世界中の人々の生活に役立っていることを学びます。個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培うとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第2号, 第3号〉</li> </ul>	pp.31～39
Project 1 あなたの夢を語ろう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の夢について、スピーチをします。実践的コミュニケーションの場を設定することにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすことができるようにしました。〈第2号〉</li> </ul>	pp.40～41
Reading 1 Six Amazing Things about Penguins	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペンギンのあまり知られていない生態について学びます。生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第4号〉</li> </ul>	pp.42～44
Lesson 4 Workplace Experience	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物が書店や保育園で職業体験をします。自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるようにしました。〈第2号〉</li> </ul>	pp.45～53
Lesson 5 How to Celebrate Halloween	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハロウィーンについて学ぶことを通して、登場人物がハロウィーンとお盆の共通点に気づきます。他国の文化を尊重するとともに、日本の伝統と文化を尊重する態度を養うことができるようにしました。〈第5号〉</li> </ul>	pp.55～63
Lesson 6 Castles and Canyons	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物が鎌倉を訪れたのをきっかけに、日本の城やアメリカのグランドキャニオンについて学びます。伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養うことができるようにしました。〈第5号〉</li> </ul>	pp.65～73
Lesson 7 The Gift of Giving	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマス・カードの起源やサンタランなどの慈善活動を学びます。幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第1号, 第3号〉</li> </ul>	pp.77～85
Project 2 行ってみたい名所を紹介しよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>行ってみたい名所を紹介する英文を書きます。実践的コミュニケーションの場を設定することにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすことができるようにしました。〈第2号〉</li> </ul>	pp.86～89
Reading 2 Stone Soup	<ul style="list-style-type: none"> <li>笑い話を読んで、豊かな情操を培うことができるように配慮しました。〈第1号〉</li> </ul>	pp.90～94
Lesson 8 Rakugo in English	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国で、英語落語を演じる落語家の体験を学びます。伝統と文化を尊重し、他国を尊重し、国際社会に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第5号〉</li> </ul>	pp.95～103
Lesson 9 Gestures and Sign Language	<ul style="list-style-type: none"> <li>国によりジェスチャーの意味や手話が異なることを学びます。公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うとともに、他国を尊重する態度を養うことができるようにしました。〈第3号, 第5号〉</li> </ul>	pp.105～113

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Project 3 日本の文化を紹介しよう！	• 日本の文化を紹介する英文を書きます。実践的コミュニケーションの場を設定することにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすことができるようにしました。〈第2号〉	pp.114～117
Reading 3 The Gift of Tezuka Osamu	• 手塚治虫の生涯を読みます。個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことができるようにしました。〈第2号〉	pp.118～122
Further Reading Somebody Loves you, Mr. Hatch	• バレンタインデーのプレゼントをめぐる心あたたまる物語を読みます。豊かな情操を培うことができるよう配慮しました。〈第1号〉	pp.124～128
Tips 1～6	• 情報を聞き取ること、書き手の意向をとらえること、マッピング図を描いてまとめた文章を書くこと、身近なものや人を説明すること、メモをじょうずに使って話すこと、必要な情報を読み取ることの6つについて、コミュニケーションに必要な幅広い知識と教養を身につけることができるように配慮しました。〈第1号〉	p.18, p.28, p.54, p.64, p.74, p.104
Useful Expressions	• 校舎案内や買いものの表現を学びます。自主及び自立の精神を養うことができるようにしました。〈第2号〉	p.29
Activities Plus 1～5	• 1～2年を通して学んだ文や表現を意識して使い、自由に活用できるようにしました。個人の価値を養うことができるようにしました。〈第2号〉	pp.130～139

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

教育基本法第五条に示す義務教育の目的や学校教育法第二十一条に示す義務教育の目標などを達成するため、以下の点について編集上の工夫をしました。

○生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養います。〈学校教育法第三十条第2号〉

#### ユニバーサルデザインへの配慮

色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色（カラーユニバーサルデザイン）やレイアウト、表現方法、文字（ユニバーサルデザインフォント）などの工夫により、すべての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。

○特別支援

特別支援が必要な学習者への配慮として、全体をとおしての統一感や一体感、読みやすさ、わかりやすさを意識したレイアウト、安心感と安定感のある色づかい、トーンバランスを心がけました。

#### 地球となかよし

教科書の印刷には、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への負荷軽減に配慮しています。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31 - 110	中学校	外国語科	英語	第2学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	英語 804	ONE WORLD English Course 2		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### 編修の基本方針

本教科書は、生徒が楽しく英語を学びながら、外国語によるコミュニケーション能力を培い、予測困難な社会の変化のなかで主体的に生きていく力を育てる一助となることを目指し、次の視点で編修しています。

#### ●学習への見通しを持ち、段階的に英語が習得できる教科書

1年生後半の主な言語材料を復習できる導入単元を配置するとともに、3年間を見通した到達目標や単元ごとの振り返りを重視し、生徒が主体的かつ段階的に英語を習得することができます。

#### ●各領域の力をバランスよく伸ばせる教科書

新学習指導要領で再編して示された5つの領域について、基本的な知識・技能を培う段階から、コミュニケーションの相手を意識して聞き、読み、話し（やり取り、発表）、書く段階まで、バランスのとれた実践的な活動を豊富に盛り込み、楽しく取り組みながら英語を使う力を伸ばすことができます。

#### ●基礎・基本が定着すると同時に、発信する力を身に付けられる教科書

5領域のなかで、特に新しく示された「話すこと（やり取り）」の力を基礎から積み上げて身に付けていくために、カードを使った自己紹介活動や、赤色マスキングシートを使って取り組める Activities Plus コーナーを設けています。

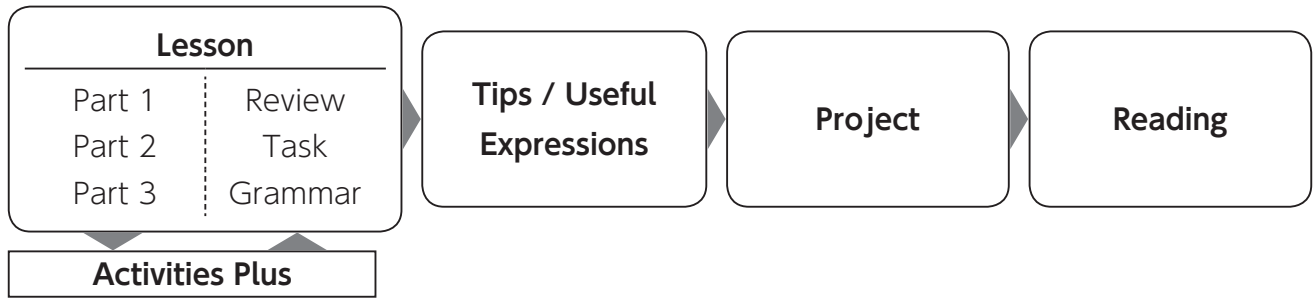
#### ●英語学習のコツが身に付く教科書

英語を運用するさまざまな技能に関わるルールやコツを Tips コーナーで取り上げたり、学習方法のアドバイスを How to Study コーナーで取り上げたりして、生徒の自律的な学習に資するように配慮しています。また、ウェブサイトを通じて本文の音声があいづも聞けるようにしています。

#### ●話題・題材が言語活動と相互に関連した教科書

身のまわりのことから学校・社会・世界へと広がるさまざまな話題・題材を精選しながら取り上げ、活動と関連させて提示しました。英語に対する興味・関心を深めながら英語を発信する力を身につけることができます。

## 教科書の構成



- Lesson は、原則として3つのPartで構成しています。
  - (1) 生徒たちと同じ年齢の登場人物が、さまざまな場面や話題のなかで英語を使う経験を積んでいく様子が描かれた本文を通じて、言語材料、言語の使用場面、言語の働きを理解します。
  - (2) Tool Kit では、基本文 (Key Sentences) の定着・習熟を図ります。
  - (3) Listen では、基本文が使われている場面を聞いて理解できるか確認します。
  - (4) Think & Try! では、本文の場面設定のなかで生徒自身が思考を働かせて、話したり書いたりする表現を行います。
- Lesson の3つのPartのあとには、Review, Task, Grammar のコーナーがあります。
  - (1) Review では、Lesson 全体の本文内容や、言語材料、語彙の確認を行います。
  - (2) Task は、本文とは異なる場面の英語を聞いて、その内容について話したり書いたりする統合的な活動です。
  - (3) Grammar には、その Lesson の主要な言語材料が使われている場面が示されています。そのなかの表現や文の構造を確認し、自己表現に生かせるようにします。同じページには、Lesson 全体の学習活動を振り返るための項目も示しています。
- Lesson の学習中、Activities Plus の活動を並行して行うことで、既習の表現や文をさらに自由に活用できるように復習することができます。ペアでの応答や、即興的なやり取り・発表をするための話題や語彙を示しています。
- Tips では、英語を5つの領域で運用するにあたって、知っていると役に立つルールやコツを学習します。大切な情報を聞き取るコツ、読みながら早く内容をつかむコツ、話したり書いたりする内容を整理してまとまりのある表現をするためのコツなどを紹介しています。
- Useful Expressions では、特定の場面でよく使われる表現をスキットを通して身に付けていきます。
- Project では、それまでの Lesson や活動などで積み上げてきた、基礎的・基本的な知識や技能を、総合的・統合的に活用し、生徒自身の思考・判断を加え、またグループなどで協働しながら、課題を達成していく活動を行います。
- Reading では、通常の Lesson より長く、まとまった内容や展開がある英文を読みます。大まかな内容や要点を把握するために読んだり、先の内容を予測しながら読んだり、英語を通じて新しい情報を得たりするなどの活動を行います。

## 題材の特色

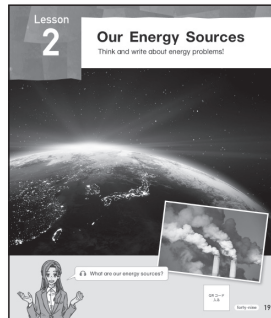
身近なものから社会的なものまで、生徒の興味を引き、視野が広がるような題材を、特定の分野に偏らないようバランスよく精選して取り上げました。

### 【福祉、動物】



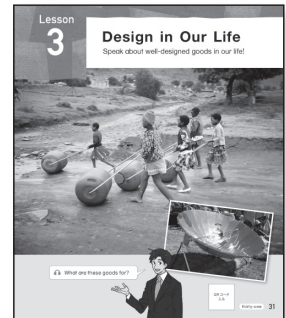
アヤが、介助犬をめぐる課題について発信します。

### 【自然科学、環境】



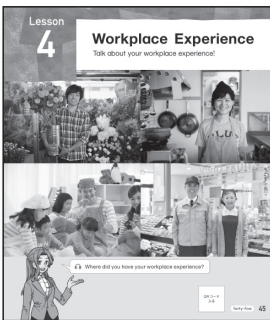
ボブが、生活に欠かせないエネルギーのあり方について考えます。

### 【社会、科学技術】



メイが、ある展示会を見学して、デザインの果たす役割について学びます。

### 【職業、社会】



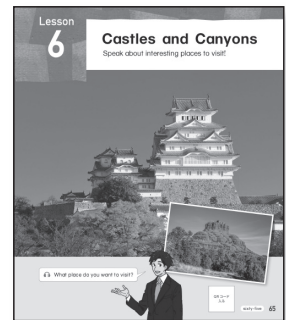
アヤたちは職場体験で、さまざまな仕事の大変さとやりがいに分れます。

### 【外国の文化】



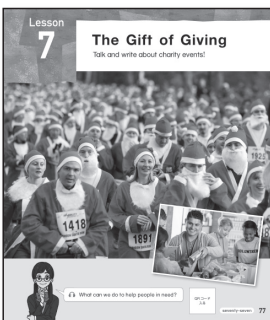
ハロウィーンの起源や、他国の伝統行事との類似点・相違点を探ります。

### 【日本と外国の地理・文化】



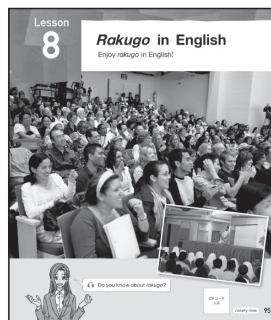
アメリカからボブのいとこが来日。互いの国の名所を紹介しあいます。

### 【社会、福祉】



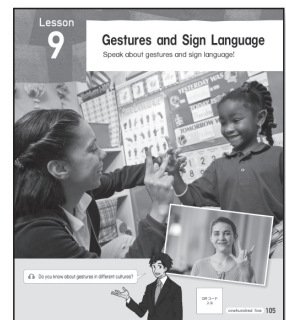
年末をきっかけに、さまざまな慈善活動について考えます。

### 【日本の伝統文化】



落語家・桂かい枝さんが来校。英語落語の世界を教えてくださいます。

### 【コミュニケーション】



文化によるジェスチャーの違いや手話言語について学びます。

## Review Lesson Ms. King's Trip with Her Friend

キング先生が友人と、しまなみ海道でのサイクリングや松山市の散策を楽しみます。

## Reading 1 Six Amazing Things about Penguins

ペンギンの知られざる生態について、6つの短い説明文から読み取ります。

## Reading 2 Stone Soup

食べ物を求めてある村に立ち寄った兵士が、機知で村人たちの警戒心を解いていきます。

## Reading 3 The Gift of Tezuka Osamu

日本のマンガ文化の生みの親である手塚治虫。その生涯と作品に通底するメッセージを追います。

## Further Reading Somebody Loves You, Mr. Hatch

孤独に暮らすハッチさんの元に届いたひとつの小包が、その生き方を一変させます。



## 2. 対照表

課	教材名	パート	学習指導要領の内容との関連 (第2学年)			
			言語活動*	主な言語の使用場面と言語の働き	言語材料	該当時間
	Review Lesson Ms. King's Trip with Her Friend	1~2	R	地域・旅行：予定や計画を述べる， ものがあることを説明する，しなければ ならないことを説明する，数に ついて質問する	既習の言語材料	4
	Grammar				既習の言語材料	1
1	Service Dogs	1~3	L, R, SI, SP	地域・手紙や電子メールのやり取り： 身近な人のしたことについて説明する， 自分の考えを説明する	My father gave me this book. / I think that ~. / I am sorry that ~.	6
	Review / Task		R, L, W	聞き取ったことを要約して書く	既習の言語材料	1
	Grammar				SVOO, that 節	1
	Tips ① for Listening		L	地域：必要な情報を聞き取る	既習の言語材料	1
2	Our Energy Sources	1~3	L, R, W, SI	地域・学校：過去にしていたことを 説明する，理由を説明する，条件を 示して自分の考えを述べる	We were making ~. / When I came home, my father was watching TV. / I like soccer because ~. / If it is fine next Sunday, I will ~.	6
	Review / Task		R, L, SP	聞き取ったことを要約して発表する	既習の言語材料	1
	Grammar				過去進行形, when 節, if 節	1
	Tips ② for Reading		R	学校・手紙や電子メールのやり取り： 必要な情報を読み取る	既習の言語材料	1
	Useful Expressions		SI	学校・道案内：道案内をする	既習の言語材料	1
3	Design in Our Life		L, R, SP, SI	家庭・学校：自分がしたいことを説明 する，理由や目的を説明する，時間 やものが何のためか説明する	I want to have ~. / Some American people use pots to carry water. / I don't have time to watch TV today.	6
	Review / Task		R, L, W	聞き取ったことを要約して書く	既習の言語材料	1
	Grammar				不定詞	1
	Project 1		L, W, SP	学校：将来の夢を発表する，感想を 述べる	既習の言語材料	2
	Reading 1 Six Amazing Things about Penguins		R		既習の言語材料	3
4	Workplace Experience	1~3	L, R, SI, W	学校：好きなこと，楽しいことを説明 する，だれがどんなことをしたかを 伝える	I enjoyed working at a bookstore. / Playing tennis is a lot of fun. / Kenta's mother told me that ~.	6
	Review / Task		R, L, SP	聞き取ったことを要約して発表する	既習の言語材料	1
	Grammar				動名詞, SVOO (=that 節)	1
	Tips ③ for Writing		W	町の特徴を説明する	既習の言語材料	1
5	How to Celebrate Halloween	1~3	L, R, W, SP, SI	地域：仕方を説明する，すべきこと を説明する，あることが人にとって どうであるか説明する	I know how to make ~. / I didn't know what to do next. / It is interesting to learn about ~.	6
	Review / Task		R, L, W	聞き取ったことを要約して書く	既習の言語材料	1
	Grammar				不定詞 (how など + to do, It ~ to do.)	1
	Tips ④ for Speaking		SP	学校：人やものについて説明する	既習の言語材料	1
6	Castles and Canyons		L, R, SI, W, SP	地域・学校・旅行：複数のものや人 を比較して言う，比較した中でいち ばんを言う	~ is taller than.... / the tallest ~ in... / more interesting than ~. / ~ is the most popular in.... / as possible as ~ / like ~ the best	6
	Review / Task		R, L, SP	聞き取ったことを要約して発表する	既習の言語材料	1
	Grammar				比較 (比較級・最上級)	1

課	教材名	パート	学習指導要領の内容との関連 (第2学年)			
			言語活動*	主な言語の使用場面と言語の働き	言語材料	該当時間
	Tips ⑤ for Speaking		L, SP	学校：夏休み(週末)にしたことを発表する	既習の言語材料	1
	Useful Expressions		SI	地域・買物：買物をする	既習の言語材料	1
7	The Gift of Giving	1~3	L, R, SP, SI, W	学校：ものについて説明する [たずねる], できごとの行為者を説明する	This card was printed in 1843. / Was this photo taken in ~? / Where was this photo taken? / Money should be spent wisely.	6
	Review / Task		R, L, W	必要な情報を聞き取る	既習の言語材料	1
	Grammar				受け身	1
	Project 2		R, W	地域：名所を紹介する	既習の言語材料	2
	Reading 2 Stone Soup		R		既習の言語材料	3
8	Rakugo in English	1~3	L, R, W, SP	学校：知っていること [知らないこと] を説明する, 人が言ったことを伝える, 驚きを表す	I don't know when ~. / I know who ~. / Kenta told me how ~, What an easy job! / How easy!	6
	Review / Task		R, L, W	聞き取ったことを要約して発表する	既習の言語材料	1
	Grammar				間接疑問文, 感嘆文	1
	Tips ⑥ for Reading		R, SI	地域：必要な情報を読み取る	既習の言語材料	1
9	Gestures and Sign Language	1~3	L, R, SI, W, SP	学校：どのような気持ちか説明する, 人がしたことを伝える, 許可を求める	It made me happy. / My mother asked me to ~. / Let me talk about ~. / Bob helped me do ~.	6
	Review / Task		R, L, W	聞き取ったことを要約して書く	既習の言語材料	1
	Grammar				SVOC, SVO + to do, SVO + 原形	1
	Project 3		R, W, SP	学校：日本文化を紹介する	既習の言語材料	2
	Reading 3 The Gift of Tezuka Osamu		R	伝記を読む	既習の言語材料	5
	Further Reading Somebody Loves You, Mr. Hatch		R	物語を読む	既習の言語材料	5
	Activities Plus	1~5			既習の言語材料	
<b>付録</b>						
	How to Study					
	Sing Along! ①②					
	語形変化のまとめ					
	形容詞・副詞比較変化表					
	不規則動詞変化表					
	重要構文復習リスト					
	辞書についていっしょに学ぼう!					
	Word List					
	筆記体					
	Tips ④ for Speaking 活動用カード					
	つづりと発音					
	Can-Do 自己チェックリスト					
					計	107

\* L: 聞くこと R: 読むこと SI: 話すこと (やり取り) SP: 話すこと (発表) W: 書くこと

以上